

NEWSLETTER

No121819

これまでレポートに掲げてきた内容の構成は以下のようなものです：

- ・ナンバーオペレーション実践者へのメッセージ
- ・ナンバーオペレーション実践に関する重要なポイント
- ・ナンバーオペレーションの理論/数の理論(合理性)/数学的原理についての解説
- ・数値構造を表すテーブル(マトリックス)に関する解説
- ・価値構造を表すテーブル(バリューチェーン)に関する解説
- ・TRIANGLE/HAND-TABLE/VALUE-CHAIN(VC)の融合
- ・ハンド/オペレーション及び操作の例と解説
- ・課題と解説

理論の為の
理論ではなく実践的
です。

毎回すべてをカバーしているわけではありません。

また、状況に応じてその時の数値構造の変化に関する(例えば、RM)解説を加えるなどタイムリーな情報を伝えることがあります。

現況に合わせて必要時に
← 特別の解説を加え可。

← 現在、これに最大力を入れています。

ここ最近のレポートで最も力を入れているのは“MTRX/HAND-TABLE/VALUE=CHAINの融合”です。また、今後はその時の(現在の)数値条件(状況)に照らして“課題と解説”を掲げその中で“ナンバーオペレーション実践に関する重要なポイント”、“ナンバーオペレーションの理論/数の理論(合理性)/数学的原理についての解説”、“数値構造を表すテーブル(マトリックス)に関する解説”及び“価値構造を表すテーブル(バリューチェーン)に関する解説”を加えていきたいと考えています。

← 此に於て技能の向上を促進させ可。

毎回、TRIANGLE/HAND-TABLE/VALUE-CHAIN を掲げています。それ自体が日々の“課題”だと思ってください。皆さんが現在保有しているハンドの内容に照らしてそれらをご覧ください。

ナンバーオペレーションは「“数”の合理性」を徹底的に追求する事業です。

その本質的な意味がピンと来るならナンバーオペレーションは一生の財産になるでしょう。

← 此はナンバーオペレーションの本質です。

no121619/no121719 に掲げたメッセージを時間のある時にもう一度読んでいただければと思います。

下に一般的な形式でトライアングルとハンドテーブルを掲げました。

トライアングルには数値が書かれてありません。

また、ハンドテーブルには F1~F6 のシンボルを入れました。

← “一般的”のものは
頭口刻み込みに
下さい。

マトリックスの数値を入れてイメージしてみましょう。

また、トライアングルに含まれた全ての△を意識してご覧ください。

それを頭に焼き付けるといいでしょう。そうすることで、ナンバーオペレーションが数値変化の波に乗るゲームではないと脳に言い聞かせるのです。

そして、最後に VC をみます。

一度じっくりと 6 個の VC に含まれた数字の関係や構造をご覧ください。

↑
ナンバーオペレーションを幾何学的に
捉え可。